

# 令和4年度 北海道自給飼料改善協議会セミナー 開催要領

1 **テーマ** 自給飼料の栄養価向上と増産に向けて

## 2 **趣旨**

北海道の酪農畜産は、広大な自給飼料基盤を背景に発展してきましたが、耕作放棄地の増加をはじめ、雑草の侵入、マメ科牧草率の低下などによる牧草の収量減少の課題も顕在化しています。

安定した酪農畜産経営を確立するためには、自給飼料の向上・改善に取り組むことが重要なことから、平成24年10月に道内の関係機関団体で「北海道自給飼料改善協議会」を設立してこれまで各般の取組を行っています。

この協議会の取組として、喫緊の課題となっている自給飼料の確保と植生改善を図るため、自給飼料の栄養価向上と増産をテーマにセミナーを開催します。

## 3 **主催** 北海道自給飼料改善協議会

(構成団体) 北海道、道総研 農業研究本部、北海道農業協同組合中央会、ホクレン農業協同組合連合会、公益財団法人北海道農業公社、雪印種苗株式会社、一般社団法人北海道酪農畜産協会

4 **開催年月日** 令和5年2月16日(木) 13:30~17:00

5 **開催場所** ANA クラウンプラザホテル札幌 3階「鳳」(札幌市中央区北3条西1丁目)

## 6 **スケジュール(予定)**

13:30~ 開 会

13:45~14:10 話題提供Ⅰ(仮題)

「自給飼料を取り巻く情勢と予算の概要」

農林水産省 畜産局飼料課

14:20~16:50 話題提供Ⅱ(仮題)

「土壌凍結地帯における採草多回刈利用による高消化性牧草生産技術」

酪農試験場 草地研究部飼料生産技術グループ 研究主任 中村 直樹 様

「ライ麦を活用した土地面積あたりの粗飼料増産」

畜産試験場 畜産研究部飼料生産技術グループ 研究主任 角谷 芳樹 様

「イアコーンサイレージの道内の収量と乳牛への給与効果」

北農研センター 寒地酪農研究領域自給飼料生産グループ 上級研究員

根本 英子 様

17:00 閉 会

7 **参集範囲** 生産者、JA、市町村、普及センター、関係機関・団体等 定員180名

8 **参加料** 無料

9 **参加申込期間** 令和5年1月11日(水) ~ 令和5年2月3日(金)

10 **参加申込方法** 北海道酪農畜産協会のHP (<http://rakutiku.or.jp>) から所定の様式をダウンロードしご記入のうえ、事務局へメールでお申し込み願います。

申込先 e-mail: [jikyus@rakutiku.or.jp](mailto:jikyus@rakutiku.or.jp)

11 **照会先** 北海道自給飼料改善協議会事務局:

(一社) 北海道酪農畜産協会事業推進部 Tel: 011-209-8553

別 紙

- ※ 「参加申込書」様式につきましては、（一社）北海道酪農畜産協会のホームページ（<http://rakutiku.or.jp>）から、ダウンロードしてご利用ください。

## 令和4年度北海道自給飼料改善協議会セミナー参加申込書

北海道自給飼料改善協議会事務局 あて

（申込者）

所 属（必須）： \_\_\_\_\_

部 署： \_\_\_\_\_

氏 名（必須）： \_\_\_\_\_

電話番号（必須）： \_\_\_\_\_

E-mail（必須）： \_\_\_\_\_

※新型コロナウイルス感染症対策等への対応のため、必ず上記の必須事項についてはすべて記載願います。

令和5年2月16日（木）開催の北海道自給飼料改善協議会セミナーに参加を申し込みます。

市町村	所 属	職 名	氏 名

申込期間 1月11日（水）～2月3日（金）

送信先 E-mail [jikyu\\_s@rakutiku.or.jp](mailto:jikyu_s@rakutiku.or.jp)